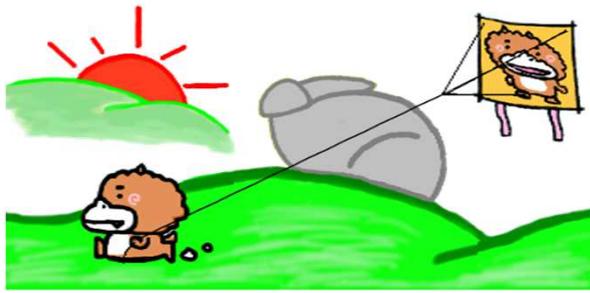


アプリケーションSUE news



陶町「明日に向かって街づくり」推進協議会だより

発行所 陶町明日に向かって街づくり推進協議会
事務局 陶公民館(65-2112)
発行責任者 水野 利行
編集責任者 企画広報部会

平成27年度第2号
発行日平成28年1月1日

新春のごあいさつ

会長 長谷川孝夫

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご健勝にて清々しい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

日ごろは、まちづくりの活動に深いご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

『安』・・・年末恒例の今年の漢字での、昨年の一文字です。安心、安全の『安』です。「安全で安心して暮らせるまちづくり」が、まちづくり活動の一番大きな柱です。そんなまちづくりを目標として、防災と福祉のまちづくりをテーマに掲げて、9年になります。その中心拠点となるべく、地域ふれあい館「こぶし」を昨年3月に開所しました。今後はこの拠点を、陶町の防災・福祉の情報発信基地として活用していきたいと考えています。

陶町のまちづくり組織は、小里川ダム計画と時を同じくして、スタートしました。諸先輩方の陶を思う熱い気持ち、そして陶町の発展を願う気持ちが、その時具体的に動き出したと考えています。1986年8月に、瑞浪市内で2番目の街づくり組織として発足した街づくり推進協議会は、今年で30周年を迎えます。

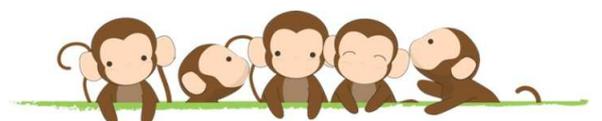
昭和40年代には6300人余りであった人口が、現在は3500有余名でまで減少しています。また、子どもたちの部活動など、教育問題を考えると仕方がないことかもしれませんが、皆様ご承知のとおり、陶中学校が、今年3月末で69年の歴史に幕を下ろします。

過渡期になった陶町を考えながら、街づくり役員で30周年の記念事業を思案中です。皆様方のご意見等がありましたら、役員まで伝えていただきたいと思います。

まちづくりは、すきなやつが集まって何かやっている。と、思われている人もいるようですが、陶のまちが好きです。すえの人々が好きです。そんな人が集まって、陶のまちを考えています。陶のまちに夢んでいます。年齢は関係ありません。街づくり推進協議会に参加して、自分の暮らすまちを、ちょっとでも住みよいまちにしませんか？一緒に夢みませんか？

ある詩を紹介してあいさつとします。今年もよろしくお祈りします。

夢をみるのは人間だけかもしれない
でも夢みる多くの人がいて
一人一人の夢がまちに生かされるとしたら
一人一人の夢がまちを支えるとしたら
そして
そのまちに夢を実現しようと頑張る人がいたら
そのまちに夢を応援しようと集まる人がいたら
夢を聞いてくれる多くの人がいたら
まちも夢をみるのかもしれない・・・



副会長 加藤公一

新年明けましておめでとうございます。
皆様には、ご健勝でお正月を迎えられたこととお慶び申し上げます。
日頃は、街づくりに対しましてあたたかいご理解とご協力を頂きお礼申し上げます。
さて、街づくりも30周年を迎えようとしております。諸先輩の方々の努力により、街づくり協議会としては、瑞浪市において、模範的な存在となっております。これも陶町民皆様のご協力の賜物と思っております。



「防災と福祉の街」をテーマに努力をしております。五つの部会とすえっこ隊がそれぞれが住みやすい、安全なまちを目指して活動しております。今後ともご協力をお願いします。

今年度は陶中学校閉校というさみしい年になりますが、今後は稲津地区とお互いに話し合い融合という意味では又喜ばしいことではないでしょうか。

現在街づくりでは、スタッフも高齢化し、新しい企画も乏しくなっており、若い力、若い意見を取り入れようと若い人たちに声を掛けております。是非ともご協力をお願いします。



企画広報部会長 水野利行

新年明けましておめでとうございます。

新体制に成り、今年度も残すところ3ヶ月となりました。

企画広報部会として、後半の陶子連“どんど焼”及び“陶一周駅伝競争大会で参加者に陶のおもてなし”“陶中学校閉校式典事業に協力”に全力投球致します。

『焼き物にふさわしい街づくり』『防災と福祉の街』の2枚看板を掲げ活動する中で、少子高齢化の波に揺られます。1億2000万人の日本の人口が9000万人を切り、国力が落ちる状況で、将来を考え、設計する困難に直面する。瑞浪市とて、3万9000人現況から、3万6000人に留めようとしていますが、やがて消滅するかいわんや不明点が多く有ります。

陶において 世界一の美濃こま犬・世界一の茶壺・陶与左衛門窯等の焼き物資産を中心に据えた 大川こま犬の里構想に力を注ぎ、世界一のトヨタに勤め、世界一の給料をいただき、世界一?安心、安全な【陶】に住む若者を増やしたい。

追伸……ご迷惑をお掛けしています。うさぎ岩のライトが点いていません。正月にライトアップをと思いましたが、無理のようです。暫く、お待ち下さい。

与左衛門部会部会長 水野博文

あけましておめでとうございます。

本年も宜しくお願い申し上げます。

みなさまのご協力にささえられまして、与左衛門部会部会長の大任を拝し、もうすぐ1年が経過しようとしています。

昨年は、陶芸講座に近隣の市町村をはじめ、名古屋市・尾張旭・瀬戸・豊田・遠くは三重県や兵庫から多くの人に参加していただきました。

また、町民の多くのみなさまをはじめ、ボランティアの皆様のご協力により11回目の焼成も無事に終わり9月には「陶与左衛門窯まつり」を開催しました。また、与左衛門窯で焼かれた作品が「ドームやきものワールド」で販売され、「世界の陶与左衛門窯」として、大きく紹介されました。

私達は多くの参加者の皆様に陶の魅力を『おすそわけ』することが、何よりも『おもてなし』になると思い活動しています。

陶中学校が今年の三月をもつて閉校となり稲津の瑞浪南中学校に通うこととなります。私達の町の陶器の歴史に誇りを持ち、胸を張って活躍されることを望みます。

また、町外で活躍される諸兄が誇りに出来る陶与左衛門窯として部会員一同活動してまいります。



副会長 河野利康

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

日頃は街づくり活動にご支援を賜り誠にありがとうございます。

昨年度から、副会長を務めさせていただき街づくりに取り組んでいますが、まだ経験も浅く、スタッフの皆さんに教えて頂きながら活動をしてまいりました。

陶町の高齢化率は、40.7%と瑞浪市内でも二番目に高く、また人口も平成20年から約7百人減少しています、特に若い世代は結婚しても陶に住まずに通勤に便利で子供の多い地区に家を建てるケースが多く若者が減り高齢者世帯が増えているのが状況です。

高齢者にとって住み慣れた陶で元気に暮らし続けられることは、高齢者をはじめ町民にとっても大切なことだと考えます。そのためにも、多くの町民が町民同士の交流を深め生きがいを持って健康で元気に暮らしいける街を創り上げていく活動が必要だと思えます。

地域の皆様が協力し合って活動に参加を頂くことにより、更に安心して安全な住みよい街づくり

セーフティーネット部会長 中村淳司

あけましておめでとうございます。

三年目をむかえたセーフティーネット部会では、本年度、防災減災ステップアップ教室として、7月に初級編「ロープワークの基礎・三角布巾を用いた応急手当て法など」を、9月には「心肺蘇生法とAEDの基本操作法」教室を開催し、それぞれ自助力並びに救助力を実践的にかつ楽しみながら身に付けていただけたと思います。たくさんの参加をいただきありがとうございました。

また、今年は岐阜大学の協力を得て、小学校、中学校において、防災教室を実施しました。

今後も身近で楽しみながら体験できる教室を企画し陶町の防災力・減災力を高めていきたいと思えますので、ご理解、ご協力をお願いします。



文化教育部会長 加藤明代

新年あけましておめでとうございます。

日頃は、文化教育部会に対しまして深いご理解とご支援を頂きお礼を申し上げます。

「文化の香り高い街」をめざして「あ・うんコンサート」「櫻花落語会」「ミニコンサート」「中馬街道史跡案内看板整備」など、皆様のご意見を聞き勉強しながら、部会員一同活動しています。

今年度の「あ・うんコンサート」は陶中学校閉校ということで、3月20日（日）に開催します。

陶中学校閉校式典に併せて行うこととして準備しています。

「瑞浪中学校プラパッドクラブ」並びに、陶中学校のOBで音楽活動をしていらっしゃる方々のご協力により、コラボでの演奏を楽しんで頂こうと企画しております。是非ご期待ください。

「中馬街道史跡案内看板整備」は、昨年10月29日に小学校の皆さんと大川地区の看板を取り付けました。来年度以降も引き続き水上、猿爪と整備していく予定です。

生活環境部会長 浅井英行

明けまして、おめでとうございます。

昨年、町民の皆様には、3月（夏花）9月（冬花）の種まき、ポット移植、花壇への植え替え、また12月に行われた町内清掃奉仕にご参加いただき、心より御礼申し上げます。

3月に種まきしたマリーゴールドは、4月に行われた陶子連追跡ハイクで、子どもたちにポット移植の一部を体験してもらい、6月にマリーゴールド3500本とサルビア1300本。12月はパンジー3000本（今年は花の色を増やしました）を小中学校、幼児園、各施設、各地域に配布いたしました。

今後も、安定して配布できるように、気候の変化に少しでも影響されないように、ビニールハウスの中に保温材を敷きました。また、草花も気候の変化に影響の少ないものへと考慮していきたいと思えますので、今年も昨年同様、皆様の生活環境部会へのご協力をお願いします。



すえっこ隊 隊長 近田哲男

あけましておめでとうございます。

9月よりすえっこ隊の隊長として、現場監督を任せられました近田です。

すえっくんは、本年度も皆さんが「幸せ、健康、安全」で居られる様に陶町、瑞浪市、土岐、多治見、恵那市、名古屋などのイベントに参加してきました。

今年も陶子連のどんど焼きなど参加いたしますので、出会えましたら、すえっくんのほっぺをなでなでしてやってください。

「幸せ」になれますように！



《すえっくん 主な出動先 平成27年4月～》

4月) 陶町桜まつり、TOKI-陶器まつり、どんぐり祭り、テラスゲートオープニングイベント、陶小学校追跡ハイク

5月) 全国うまいもの祭り、全国育樹祭、グランfond東濃サイクリング大会、陶宅老所まつり

6月) きなあつ3周年、瑞浪市消防操法大会

7月) 更生保護活動支援、水上祇園祭、大川祇園祭、納涼!夏祭り 夏トキツ2015

8月) 美濃源氏七夕まつり、猿爪区夏祭り、どんぐり夏祭り、お年寄りと子供の夏祭り 他

9月) 中仙道ゴルフ倶楽部夏祭り、陶小学校運動会、陶与左衛門窯まつり 他

10月) サニーヒルズ祭、みずなみ陶器まつり、美濃焼観光タクシー出発式、東濃ぐるりん観光展

11月) 明智町かえでまつり、大焼き芋大会

12月) おりべ番組収録、バサカニ2015



これからも
すえっくんの活動に
ご支援、ご協力をおねがいします。



詳しくはホームページで。

陶町ホームページ

検索

